

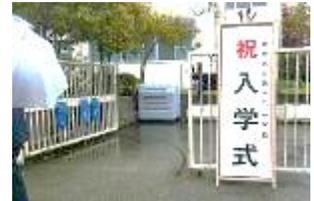


一期一会



第45回入学式

新年度、4月7日に新生を迎えました。午前中にはたくさんの方の先輩の皆さんが校舎内や1年生の教室の清掃、体育館のイスを並べる等の準備などしてくれました。入学式の様子をお伝えします。



■学校長 式辞

今日は皆さんの中学校生活の門出の日ですが、あいにくの雨模様となりました。



この時期に降る雨は「催花雨（さいかう）」と言うそうです。春の花を咲かせるために降る雨、という意味です。

雨は、天候が「悪い」と表現されることが多いですが、緑が萌え、花を咲かせるためには雨もまた必要な条件なのです。実際、昨日校内を見て回ったら桜やハナミズキ、チューリップその他30種類以上もの花が今咲いていました。また、先ほどのクラス分け発表の場所は、色とりどりの傘の花までもが開いて、とてもきれいな光景でした。そして、雨にも関わらず、希望に輝いた顔の皆さんは咲き誇っている花にも負けない素敵な表情でした。そんな皆さんを新生として迎えらるることを大変嬉しく思います。45期生181名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

新生の皆さんに、中学校生活で大切にしてほしいことを3点お話ししたいと思います。それは「自立」と「つながり」と「学び」です。



まず、「自立」についてです。

皆さんは小さい時に三輪車に乗っていましたか。幼い頃はいつも見守ってくれる目がありました。自転車に乗るようになるために、初めは後ろを持ってもらったりして練習しましたね。でもそのうち自分一人の力でこいで進みたくなったと思います。一人でこぎ始めたとき、転ぶこともあったでしょうが、転び方を知り、その時の痛みを知ったことも大切な経験だったと思います。そのような経験をおして皆さんは自転車に乗れるようになりました。そして他の人が転んでいるところを見てもその痛みを想像できるようになりました。

自転車のことを人生全体に置き換えて考えると、皆さんはいまどの段階にありますか。何をやるにもまだ常に後ろを誰かに持ってもらわないと不安な段階ですか？それともまさに自分でこぎ出そうとしているところですか？転んでも自分で何とかする、と自信を持って進みつつあるでしょうか？

中学校生活では、転ぶことだって大切な経験となります。もしも困った時には、先生や周りの友だちに相談してください。何でも自分一人ですることが自立ということ

はなく、困った時に家族ではない誰かに相談できる、それも大切な自立の力のひとつなのです。



次に「つながり」についてです。皆さんは新しい友達と出会うことを楽しみにしていきましょう。学校は人との良いつながり方を学ぶ場です。良いつながりとはお互いが信頼しあえるつながりです。安心して話せる友達関係や一人ひとりが自分を素直に出せるクラスが皆さんを成長させるのです。

クラスにはいろんな人がいます。話すのが好きな人、無口な人、障害や病気がある人、スポーツの得意な人、苦手な人、絵を描くことが好きな人、勉強が苦手な人、読書の好きな人、。それぞれの事情やお互いの良さを認め合い、一人ひとりを尊重するクラス、学年を作ってください。いろいろな人たちと仲良くなって、自分自身の世界を広げててください。



3点目として、学習、「学び」についてです。少し気が早い話になりますが、皆さんは三年後にこの中学校を卒業します。三年生の秋には自分の進む道を自分で決めなくてはなりません。中学校卒業後には就職することもできる年齢になるのです。実際に、中学校卒業後に社会に出て働いている先輩もいます。

高校に進学するにしても、工業高校、商業高校、コンピューターのことを勉強できる学校、看護学科や保育コース、大学進学コースなどいろいろな学校や学科があります。何を大切に自分の進む学校や学科を選ぶのかを自分で考えて決めないといけないのです。

三年間自分としっかり向き合い自分で考えて決めることのできる人になってください。

これからは「覚える力」だけでなく「考える力」「表現する力」「人とコミュニケーションする力」などを鍛えることが必要です。そのために授業では皆さんにどうしてそう考えたのかと理由を聞いたり、みんなで話し合ってその結論を発表したり、といった学習活動も十五中ではしていきます。



雨の中のクラス発表。
大変でした。

45期生の皆さん、中学校3年間には、晴れる日もあれば、今日のように雨の日もあると思います。しかし初めにも言ったように、雨の日も悪いことばかりではなく、「恵みの雨」という表現もあります。「雨降って地固まる」とは、いろいろなトラブルが起こったことによって、その前よりも良い状態になることを言います。雨の日こそ、自分を育てるときなのです。勉強、友だち関係、クラブ活動。いろいろな課題や困難が皆さんの前に現れ、自分を育てる場面がでてきます。先生たちは、それを皆さん自身がクリアできるよう全力でサポートします。皆さん自身が苦勞した経験やそうして乗り越えたことが自信につながり、最終的には自分ひとりで社会を生きぬくための大きな力となります。中学時代にいろいろな課題から逃げずに正面から立ち向かう姿勢をぜひ身に付けてください。

最後になりましたが、保護者の皆さま、本日はお子さまのご入学、まことにおめでとうございます。全教職員、心を一つにして責任を持って本日よりお預かりいたします。どうか三年間、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。以上、新入生の皆さんへの大きな期待をこめ、私からの式辞といたします。

校長 成瀬 彰

■PTA 会長 祝辞

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんの中には、期待や不安、いろいろな思いがあるのではないのでしょうか。皆さんがこれから過ごす3年間は、すごく成長できる時間になります。そのためぜひいろいろなことに挑戦してほしいと思います。挑戦すれば時には失敗や恥ずかしい思いをすることもかもしれません。しかしその経験が皆さんを大きく成長させてくれると思いますので、いろいろなことに挑戦してみてください。



校歌紹介
素晴らしい歌声でした。

ただその反面、生活が変わり慣れないうちはしんどいこともあると思いますので、無理をせず自分のペースであゆみ、素晴らしい3年間になることを願っております。

後になりましたが、保護者の皆さま方、本日は誠におめでとうございます。皆さまにおかれましても、子どもたち同様、期待や不安があると思います。中学生という多感な時期を迎え時にはぶつかることもあるかもしれません。でもそれも成長の一環ということで温かく見守ってあげて欲しいと思います。こういいながら私自身はなかなかそのような大きな心は持っておりませんが、皆さまに関しては是非温かく子どもたちを支えてあげて頂ければ幸いです。

簡単ではありますがお祝いの言葉とさせていただきます。改めまして新入生の皆さま、保護者の皆さま、ご入学おめでとうございます。

PTA 会長 水木晃二

■新入生 誓いの言葉

あたたかな春の風に背中を押され、私たち45期生181名は豊中市立第十五中学校の門をくぐり、今日入学式を迎えました。私たちは6年間通った小学校を卒業し、中学生になりました。

新しい制服に袖を通した私たちは、これからの中学校生活に胸を膨らませています。私は小学校の時から頑張っているバスケットボールをたくさんできると思うと胸がはずみます。練習に臨む姿や仲間への声かけなど、先輩の良いところを全て取り入れていき

たいです。これからの学校生活の中で勉強はもちろん、部活動、生徒会活動にも積極的に取り組み、新たな経験を通し、多くのことを学びたいと思います。しかし、時には壁にぶつかり、前への進み方が分からず、立ち止まってしまうことがあると思います。その時はあきらめるのではなく、仲間と手を取り合い、時には先生方、先輩方、保護者の皆様のお力を借りて、少しずつ前に進めるよう、努力していきます。

今日から第十五中学校でたくさんのことを学び、たくさんの思い出を作っていくことになります。支えてくださる方への感謝の気持ちを忘れず、これからの中学校生活のすべてが一生の宝物になるように、何事も全力で取り組んでいきたいと思います。今まで教わったことを大切にしながら、新しい仲間とともに夢を夢と希望を持ち、実りある3年間にしていくことを約束し、誓いの言葉とさせていただきます。

新入生代表 多田凜子

準備してくれた先輩たち、有難うございました。



新型コロナウイルス対策について

新年度からの新型コロナウイルス対策として、教育委員会から次のように示されています。本校でもこの方針にそって感染対策をしながら通常の学校教育活動を継続してまいります。

- ・ マスクの着用については個人の判断とし、生徒、保護者、教職員とも着用を求めません。ただし、校外学習等で混雑した電車やバスを利用する場合や、職場体験時等で医療機関や高齢者施設等を訪問する場合など、マスクの着用が推奨される場面においては、着用するように指導いたします。
- ・ マスクの着脱について強要や差別、中傷が起こらないようにします。ご家庭でもご理解、ご協力をお願いいたします。
- ・ 授業中の活動については、次の各項目に留意しながら授業を進めます。
 - ① 可能な限り2方向の窓を開けて換気を行うこと
 - ② 向かい合っでの歌唱やマスクなしでの大声での会話はしないようにすること
 - ③ できるだけ人と人との距離を離して感染対策をすること

これらの対策をすれば音楽での合唱や体育での組み合っでの活動も可能とされています。部活動についても同様です。

ただし、手洗い励行と3密の回避はできるだけ続けてください。また、生徒本人が発熱や風邪症状などで体調の悪い場合は、登校せずに自宅で静養してください。（ご家族のみに風邪症状がある場合には、登校してもさしつかえありません）

以上、よろしく願いいたします。